

2024年度 生涯教育研修会日程

公益社団法人千葉県栄養士会

栄養士・管理栄養士は、科学の進歩と社会の変化に的確に対応するために、常にスキルの向上を図り、専門職としての能力の習熟が求められます。生涯教育は、「栄養の指導」の専門職として各領域で必須とされるスキルを修得し、実践力をつけ、対象者一人ひとりに応じた適切な「栄養の指導」ができることを目指した研修です。また、所定の研修を修了し、認定審査に合格すると、それぞれの分野の認定管理栄養士（認定栄養士）の称号が与えられます。

この認定制度に関わらず、独自に研修を受けることも推奨されています。詳細については、日本栄養士会HPよりキャリアノート（第4版）をご確認ください。そして興味のある研修会等、積極的にご参加ください。

本年度の生涯教育研修会は、「全職域の方が参加できるテーマを職域より提案」をキーワードに企画しました。他領域の企画であっても、全職域の会員が参加して有益な知識・技能に関する内容となっていますので、新たな視点や気づき、発見につながると思います。

※講師交渉中のプログラムについては、決まり次第、HPにてお知らせします。

受講申し込み締め切り後も参加を受け付けますので、空き状況を事務局にご確認ください。

期 日	時 間	講義/ 演習	単 位	科 目	提 案
2024年 6月29日 (土)	9:20～ 10:50	講義(オリエ ンテーション含 む)	基幹(基本/講義) 項目番号1 1単位	専門職としての役割と倫理観(オリエンテー ションを含む) 内容:新規登録者(生涯教育を新規スタート した会員)は、必ず受講してください。 生涯教育制度の概要と栄養士会員としての使 命、専門職としての役割と倫理観等につい て教授するとともに、それを達成するための 生涯教育制度の概要と栄養士・管理栄養士の 社会的使命について解説する。	講師:池本真二先 生(学術部長)
	11:00～ 12:30	講義	基幹(実務/講義) 項目番号90-110 1単位	行動変容のためのコミュニケーション ～学童期の子どもたちを対象とした食教育か ら考える～ 内容:著書「給食を通じた教育で子どもたち が学んだこと」に記した研究成果に基づき、 行動変容のためのコミュニケーション(意思 の疎通)の在り方について考える場を提供し ます。指導者側だけでなく、子ども側や指導 を受ける側の視点から、行動変容に関するコ ミュニケーションの在り方を見つめなおして みませんか。	講師:和井田 結 佳子先生 京都光華女子大学 健康科学部健康栄 養学科
	13:20～ 14:50	講義	基幹(実務/講義) 項目番号90-110 1単位	学校健康教育事業部企画(2コマ連続):「減塩 食について」	講師:水田栄之助 先生 労働者健康安全機 構 山陰労災病院 循環器内科部長
	15:00～ 16:30	演習	基幹(実務/演習) 項目番号90-210	(連続)学校健康教育事業部企画:「減塩食に ついて」	講師:同上

期 日	時 間	講義/ 演習	単 位	科 目	提 案
			0.5 単位		
2024 年 7 月 27 日 (土) ハイブリッド開催 (事務所に て、受講・ 発表可)	9:20～ 10:50	講義	基幹 (実務/講義) 項目番号 90-110 1 単位	福祉事業部企画 (2 コマ連続): 「口から食べる 幸せを支援する」 内容: 病気や年齢など様々な要因により口か ら食べることが難しくなってしまいます。今 回の研修会で口から食べる正しい知識を学 び、自分で食事を食べることが困難な方への 理解を深めます。また、ハンズオンにより正 しい食事介助の技法を学びましょう。食事は 生きていく上でとても大切です。いつまでも 口から食べる幸せを支援していきまし ょう。	講師: 小山珠美先 生 JA 神奈川県厚生 連伊勢原協同病院 看護師・NPO 法人 口から食べる幸せ を守る会 理事長
	11:00～ 12:30	演習	基幹 (実務/演習) 項目番号 90-210 0.5 単位	(連続) 福祉事業部企画: 「口から食べる幸せ を支援する」	講師: 同上
	13:20～ 14:50	講義	基幹 (実務/講義) 項目番号 90-110 1 単位	医療事業部企画 (2 コマ連続): 糖尿病につい て学ぶ <講演内容> 糖尿病の病態、薬剤、食事療法の基礎知識な どについて学習します。 また、栄養ケアプロセスの考え方にに基づき、 PES 報告の書き方などの演習も行います。	講師: 戸矢静華先 生 塩田記念病院 栄養科
	15:00～ 16:30	演習	基幹 (実務/演習) 項目番号 90-210 0.5 単位	(連続) 医療事業部企画: 糖尿病について学 ぶ	講師: 同上
2024 年 9 月 1 日 (日) ハイブリッ ド開催 (事務所に て、受講・ 発表可)	9:20～ 10:50	講義	基幹 (実務/講義) 項目番号 90-110 1 単位	「日本人の食事摂取基準 2025 年版 改定に向 けて理解しておきたいこと」	講師: 朝倉敬子先 生 東邦大学医学部社 会医学講座予防医 療学分野 教授
	11:00～ 12:30	演習	基幹 (実務/演習) 項目番号 90-210 0.5 単位	(連続) 学術部企画: 「食事調査データの限界 点の理解と、食事摂取基準の基準値の使い 方」	講師: 松本麻衣先 生 国立健康・栄養研 究所 栄養疫学・ 食育研究部国民健 康・栄養調査研究 室 室長
	13:20～ 14:50	講義	基幹 (実務/講義) 項目番号 90-110 1 単位	研究教育事業部企画 (2 コマ連続): 時間栄養 学に基づいた糖尿病の血糖コントロール	講師: 和洋女子大学 多賀昌樹 先生

期 日	時 間	講義/ 演習	単 位	科 目	提 案
	15:00～ 16:30	演習	基幹（実務/演習） 項目番号 90-210 0.5 単位	（連続）研究教育事業部企画：時間栄養学に基づいた糖尿病の血糖コントロール	講師：同上
2024 年 9 月 28 日 （土） ハイブリッド開催 （事務所に て、受講・ 発表可）	9:20～ 10:50	講義	基幹（実務/講義） 項目番号 90-110 1 単位	公衆衛生事業部企画（2 コマ連続）：肥満等の栄養指導における心理的要因を考慮したアプローチの仕方	講師：林果林 先生 東邦大学医療センター佐倉病院 メンタルヘルスクリニック
	11:00～ 12:30	演習	基幹（実務/演習） 項目番号 90-210 0.5 単位	（連続）公衆衛生事業部企画：肥満等の栄養指導における心理的要因を考慮したアプローチの仕方	講師：同上
	13:20～ 14:50	講義	基幹（実務/講義） 項目番号 90-110 1 単位	福祉事業部企画（2 コマ連続）「症例から学ぶ栄養ケアプロセス」 内容：栄養管理プロセスを取り入れることで、栄養管理を行うプロセスが標準化され、論理的に展開できるようになります。これからの管理栄養士・栄養士には必須のスキルです。今回は摂食嚥下障害やフレイル予防、看取りなどの症例から身近なケースを選び栄養介入のプランを検討します。	講師：藤谷朝美先生 神奈川県立保健福祉大学地域貢献アドバイザー 済生会横浜市東部病院非常勤管理栄養士
	15:00～ 16:30	演習	基幹（実務/演習） 項目番号 90-210 0.5 単位	（連続）福祉事業部企画：「症例から学ぶ栄養ケアプロセス」	講師：同上
2024 年 10 月 26 日 （土） ハイブリッド開催 （事務所に て、受講・ 発表可）	9:20～ 10:50	講義	基幹（実務/講義） 項目番号 90-110 1 単位	医療事業部企画（2 コマ連続）：摂食嚥下障害と食事 内容：学会分類、嚥下調整食、災害時の支援等について学習します。 また、実症例を用いて、摂食嚥下の考え方、評価方法、他職種共同のポイントも交えて演習を行います。	講師：大嶋晶子先生 新八千代病院 栄養科
	11:00～ 12:30	演習	基幹（実務/演習） 項目番号 90-210 0.5 単位	（連続）医療事業部企画：摂食嚥下障害と食事	講師：同上
	13:20～ 14:50	講義	基幹（実務/講義） 項目番号 90-110 1 単位	地域活動事業部企画（2 コマ連続）：CKD 対策について学ぶ（慢性腎臓病 生活・食事指導マニュアル ～栄養指導実践編～の修得）	講師：交渉中
	15:00～ 16:30	演習	基幹（実務/演習） 項目番号 90-210 0.5 単位	（連続）地域活動事業部企画：CKD 対策について（慢性腎臓病 生活・食事指導マニュアル～栄養指導実践編～の修得）	講師：同上